

# 町報

## おいねしめ

発行所  
鹿兒島大根占町役場  
電話大根占1番 69番  
発行人 次郎  
遊喜半  
印刷所  
大根占町  
三開商事印刷部  
電話 70番

1日 各学入式  
8日 県議選告示  
10日 皇太子成婚記念日  
16日 県議選告示  
21日 町議選告示  
23日 知事、県議投票日  
29日 天皇誕生日  
30日 町議投票日  
12月 14日 早期水稲田植始まる  
下旬 環境衛生運動  
全国環境衛生運動  
家族計画普及運動



今月の行事

議案第五号、三十四年度  
戈計現金預託先について、  
原案可決  
議案第六号、三十四年度財  
政資金の短期借入れについ  
て、原案可決  
議案第七号、町有営造物使  
用料徴収条例の一部改正  
原案可決  
議案第八号、報酬費用弁償  
条例の一部改正  
原案可決

三十四年度予算などを審議する第二回定例町議会は三月十二日招集され、本会  
議四日、委員会三日の審議を経て、三十日閉会しました。現議員最後の議会とあ  
つて、質問も活発で、とくに論議の集中したものは、1、総額八千九百九十九万九千九  
百九十九円の執行について、2、町税の徴収、地方交付税の算定、補助金、起債の確保に  
関する、3、産業振興、起債の確保に確信をもち、4、土木  
職員の定数の増加と関連して人事管理の在り方について、試験制度など適正な運用  
を計るべきである、5、道路網の整備を積極化されたい、などの諸点でありました。  
以下、議案、請願などをお知らせします。

### 34年度予算など議決

#### 委員に山元ひで氏選任

#### 第2回定例町議会

議案第五号、三十四年度  
議案第六号、三十四年度財  
政資金の短期借入れについ  
て、原案可決  
議案第七号、町有営造物使  
用料徴収条例の一部改正  
原案可決  
議案第八号、報酬費用弁償  
条例の一部改正  
原案可決

議案第五号、三十四年度  
議案第六号、三十四年度財  
政資金の短期借入れについ  
て、原案可決  
議案第七号、町有営造物使  
用料徴収条例の一部改正  
原案可決  
議案第八号、報酬費用弁償  
条例の一部改正  
原案可決

議案第五号、三十四年度  
議案第六号、三十四年度財  
政資金の短期借入れについ  
て、原案可決  
議案第七号、町有営造物使  
用料徴収条例の一部改正  
原案可決  
議案第八号、報酬費用弁償  
条例の一部改正  
原案可決

### 解説

## 総額 83,363,459円

### 34年度の当初予算

昭和34年度の一般会計予算は総額8336万円余で近年では、最も規模の大きいものと  
なっています。

#### ※予算の内容

この内訳は、別表のとおりで、支出面では昨年とくらべて増額の目立つものは、土  
木費の1152万円増 教育費の1131万円増 社会および労働施設費の668万円増  
であります。以下各費目ごとに、分析してみましよう。

- 1、議会費 32万9千円増 増額のおもなものは、議員報酬 24万円増
- 2、役場費 83万円の増 増額のおもなもの 職員給17万円増、旅費10万円増、  
職員手当42万円増、交際費8万円増など
- 3、消防費 86万円増 小型動力ポンプ1台30万円 運搬車1台45万円  
(神川分団用)  
消防水槽3個 30万円 消防水路138m 16万円
- 4、土木費 1152万円増 町道維持補修 166万円 (このうち神之浜昇降路2ヶ所の  
工事費60万円) 災害土木費1,524万円 長谷海岸、山ノ口海岸 堂ノ元海岸の災  
害復旧費 港湾改修負担金150万円
- 5、教育費 1131万円増 大根占小学校鉄筋校舎建築220坪 宿利原小学校の増築  
25坪と校門改修 以上で1146万円 大根占中学校理科教室建築費 70万円
- 6、社会労働施設費 668万円増 町外就職者への貸付金4万9千円 失業対策事業  
費616万円 (このうち自動車購入費90万円) 公営住宅建築費531万円 第1種5棟  
第2種15棟
- 7、保健衛生費 1万円減 ちり、ごみ処理費 21万9千円
- 8、産業経済費 92万円減 農業費 75万円 (30万円増) 畜産費 51万円 商工水  
産費46万円 (22万円増) 桜原農道改良費補助 24万8千円 笹原水路改修補助  
20万円 林業費94万円 (うち岩元林道工事費負担金80万円—事業費は200万円)
- 9、財産費 65万円増 町有林関係費232万円 (うち国有林払下代金184万円)  
積立金57万円 建物管理費81万円
- 10、統計調査費 5万円増 農業基本調査費6万円
- 11、選挙費 35万円増 知事県議17万円 町議16万円 参議20万円
- 12、公債費 16万円増
- 13、諸支出金 17万円減となっており 支出面では  
◎町税 194万円増 増額のおもなもの 固定資産税145万円増 たばこ消費税52万  
円増 木材引取税27万円増  
◎地方交付税 373万円増 財産収入 11万円増 立木売却 400万円 土地売却 100万円

◎国庫支出金 1506万円増 ◎県支出金37万円減  
◎町債 1050万円増 (議案の項参照)

#### ※今後の問題点

予算のあらましは以上のとおりですが、町としては  
まだ

- 1、学校々舎の整備
- 2、土木施設の整備
- 3、産業振興 などの面に、まだまだ残された事業は  
たくさんあり、金は何千万円あっても足りないところ  
ですが、限られた収入ではどうすることもできず、  
今後に残される結果となりました。

納税成績は、最近幾分向上しつつありますが、こと  
しみなさまの全幅のご協力をお願いいたします。  
町債の現在高は3月末で元金だけで3550万円に達  
し、本年度もこの返済に468万円が予定されてお  
り、さらにまた新しく1,150万円を借り入れることにな  
っています。  
このような状況は、ひとり大根占だけでなく、全  
国の地方自治体共通の実情で、一致して政府に地  
方財政の健全化について要請をしていますが、中央  
での政治的解決とともに、私たちも自分の問題とし  
て、今後町税の納入その他財源の確保に全力を尽さ  
ねばならないと思います。

### 昭和34年度歳入歳出予算款別予算表

歳入				歳出			
費目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減△	費目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減△
1、町税	18,774,000	16,834,000	1,940,000	1、議 会 費	1,859,539	1,530,270	329,269
2、地 方 交 付 税	21,000,000	17,270,000	3,730,000	2、役 場 費	13,427,740	12,592,790	834,950
3、公営企業及財産収入	5,844,290	5,733,057	111,233	3、消 防 費	2,425,230	1,653,320	771,910
4、分 担 金 及 負 担 金	196,800	189,600	7,200	4、土 木 費	18,792,582	7,265,020	11,527,562
5、夫 役 現 品	2	2		5、教 育 費	19,364,304	8,045,740	11,318,564
6、使 用 料 及 手 数 料	1,493,450	1,385,920	107,530	6、社会及労働施設費	12,395,875	5,708,416	6,687,459
7、国 庫 支 出 金	22,124,295	7,060,829	15,063,466	7、保 健 衛 生 費	287,862	800,102	△12,240
8、県 支 出 金	781,848	1,153,712	△371,864	8、産 業 経 済 費	4,231,255	5,159,371	△928,116
9、寄 附 金	212,503	394,003	△181,500	9、財 産 費	3,717,854	3,062,288	655,566
10、繰 越 金	330,000	50,000	280,000	10、統 計 調 査 費	113,950	60,312	53,638
11、雑 収	1,106,271	691,042	415,229	11、選 挙 費	677,240	321,950	355,290
12、町債	11,500,000	1,000,000	10,500,000	12、公 債 費	4,685,828	4,527,492	158,336
合 計	83,363,459	51,762,165	31,601,294	13、諸 支 出 金	764,200	935,094	△170,894
				14、予 備 費	120,000	100,000	20,000
				合 計	83,363,459	51,762,165	31,601,294

今回、印鑑登録と証明に  
関する条例が改正されたの  
で、そのあらましをお知らせ  
します。

1、印鑑登録と改印届  
本町に住民登録をしている  
人で、一人一個に限ら  
れる。

2、登録、改印届は、本人  
が出頭することが必要で  
ある。やむを得ない理由  
で本人が出頭できないと  
きは、代理人を立て、委  
任状に保証人一名の連署  
を要する。

3、この代理人、保証人は  
本町に印鑑の登録をして  
いる人でなければならな  
い。

4、印鑑は二センチ角の正  
方形にはまるものでなく  
てはならない。

1、印かん証明  
本人が出頭することとし  
て本人が出頭することが  
できないときは、代理人  
を立て委任状を提出する  
こと。

3、この代理人も本町に印  
鑑登録をしていることが  
必要である。

### 印鑑 届出も証明も本人で

一列にならんで行くこう学校へ  
新入学児の交通安全



